

# 令和 6 年度特別養護老人ホーム紫桐苑事業報告書 (紫桐苑短期入所生活介護事業所含)

特別養護老人ホーム紫桐苑においては、入所者一人ひとりの人権と生活を尊重し、「自分らしい生活」を実現するための支援が施設サービスの基本と位置付けて取り組みました。

また、事業の実施にあたっては、地域における介護施設としての存在と役割を認識し、基本的な支援の水準を常に維持すること、地域及び地域住民との親しみある関係を築くこと、福祉人材の育成に寄与することが総合的に果たせることを目指して取り組みを進めてきました。

高齢者介護施設での感染対策の基本である「ウイルスを持ち込まない・持ち出さない・広げない」の対策を徹底することで、入所者の生命を守ること及び職員の感染のリスクを避けることに取り組みを続けてきました。

## 1 事業の概況

### (1) 事業種類

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

短期入所生活介護

介護予防短期入所生活介護

### (2) 事業規模

特別養護老人ホーム : 定員 50 名

短期入所生活介護 : 定員 10 名

## 2 事業の実施状況

### (1) 生活支援

#### ① 食事

食は健康と楽しみという重要な位置を占めることから、利用者の意向を反映しつつ、個々の食形態や健康状態に応じた栄養管理を行って健康に過ごせるよう努めました。また、安全な食事を提供するために調理環境の衛生保持に努め、調理職員の細菌検査、厨房内消毒を月 1 回実施しました。

#### ② 入浴

入浴回数は、原則として一人につき週 2 回行い、更に本人の希望により入浴できるよう月曜日から土曜日まで入浴を実施しました。また、体調などにより入浴できない場合においては清拭を行うことで衛生保持に努めました。

#### ③ 排泄介助

おむつ交換は、定時交換 4 回及び随時の個別確認、ケアコール対応により実施しました。トイレでの排泄が可能な方は、トイレでの排泄が継続できるよう、定時のトイレ誘導や随時の個別確認などを実施しました。

#### ④ 自分らしい生活

一人ひとりの生活のリズムを大切にし、本人の意思や意向を確認しつつ、自由で自分らしい生活が送られるよう、声掛けをしてサポートすることに努めました。個別ケアの推進及び感染対策を考慮したグループケアの取り組みを実施しました。

### ⑤ 施設内行事・余暇活動

感染対策に留意しながら、例年行っている行事は通常通り実施しました。利用者の意向を踏まえつつ身体機能の維持増進に役立つ趣味活動を考え、週1回のペースで活動を実施しました。

### ⑥ 身体拘束ゼロ

身体拘束から起こるリスクの重大さを知り、「身体拘束を行わないのは当然である」という認識のもとでケアに取り組むことができました。また、やむを得ず身体拘束を行うケースにおいては、定期的な検証と経過観察をして対応することに努めました。

### ⑦ 事故防止・リスク軽減

施設で起こりうる事故を未然に防ぐための定期的な会議をもち、また、発生した事象については、再発防止のための早急な対策会議をもって利用者の事故・リスク軽減に取り組みました。

## (2) 個別支援の充実

アセスメントから得た重点的なケアや個別性のあるサービスを提供できるように定期又または随時のサービス担当者会議をもち、入所者家族と多職種間の連携をもって取り組みました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス担当者会議	11	9	6	15	7	4	11	9	9	14	5	8	108

## (3) 健康管理

入所者一人ひとりが心身ともに健康で充実した日常生活が送られるよう、定期バイタルの測定、嘱託医師による回診（水曜日）、健康診断を実施して健康管理を行いました。また、季節性インフルエンザやノロウイルス、新型コロナウイルス感染症の対策として、平常時から実施している標準予防策を徹底し、更に、職員は1日3回の体温の計測とこまめな健康状態の観察を行い、健康管理に努めました。

実施日	概要
5月8日～ 12月7日～	入所者新型コロナウイルスワクチン（6回目・52名）医療機関：宮古市国民健康保険新里診療所 入所者新型コロナウイルスワクチン（7回目・45名）医療機関：宮古市国民健康保険新里診療所
7月3、10、17、24日	入所者健康診断実施（50名） 医療機関：宮古市国民健康保険新里診療所 ※この期間以後に入所された方は、入所後に随時実施
5月8日～	入所者歯科検診実施 医療機関：宮古市国民健康保険新里診療所 ※この期間以後に入所された方は、入所後に随時実施
12月4、11、18、25日	入所者インフルエンザ予防接種実施（50名） 医療機関：宮古市国民健康保険新里診療所 ※職員インフルエンザ予防接種実施 12月2日～19日

## (4) 口腔ケアの推進

入所者個々の口腔内状態の維持及び向上、誤嚥性肺炎予防・感染症予防並びに口臭を防止することを目的とし、新里診療所歯科医との連携をもって食前・食後の口腔ケアに努めました。連携して取り組んだ内容としては、入所者全員の歯科検診および歯科衛生士の個別指導による口腔ケアを年1回ずつ実施しました。

## (5) 生活環境への配慮・衛生管理

感染症対策として、三密を回避するための工夫や入館時のうがい手洗いの励行に努めました。入所者とご家族の面会に関しては、感染症対策を行いながら直接面会（ガラス越し面会）とオンライン面会を実施しました。

## (6) 会議

施設の運営及び管理、支援に対する方針の統一を図るため、各種の会議体を設置し、定期的な検証と検討をもって事業の推進を図りました。また、法人各事業所の職員で委員会を構成し、労働災害対策、危機管理、感染症対策、広報活動、内部研修などについて取り組みました。

## (7) 職員研修

感染症等の状況をみながら外部研修への参加、内部研修においては、地域での感染状況を確認しながら、集合研修または資料配布や動画視聴による研修方法にて取り組みサービスの質の向上に努めました。

実施月	内部研修概要
6月	第1回職員スキルアップ勉強会 「食中毒・感染症基本対策」について
8月	第2回職員スキルアップ勉強会 「介護職員に起こりやすいハラスメント」について
9月～10月	第3回職員スキルアップ勉強会 「身体拘束廃止・虐待防止」について
10月～11月	第4回職員スキルアップ勉強会 「災害対策」について
11月	第5回職員スキルアップ勉強会 「インフルエンザ・ノロウイルス感染症・食中毒」について
1月～2月	第6回職員スキルアップ勉強会 「BCP（業務継続計画）」について
実施日	外部研修概要
4月25日	令和6年度沿岸ブロック高齢者福祉協議会第1回幹事会
6月13日	沿岸ブロック高齢者虐待・身体拘束研修会
7月17日	沿岸ブロック職種別情報交流会
7・8・9月	令和6年度岩手県認知症実践者研修
10月13日	令和6年度沿岸ブロックリスクマネジメント研修会
11月25,26日	令和6年度小規模多機能型サービス計画作成担当者研修
12月5日	令和6年度沿岸ブロック高齢者福祉協議会第2回幹事会
12月19日	高齢者福祉施設職員研修会
3月14日	その他：医療的ケア研修会、経営力アップセミナー

## (8) 防災対策

火災予防のため、また、自然災害の発生時に入所者と職員が一体となって行動が取れるよう防火・防災対策を計画し、編成している自衛消防隊により避難訓練を実施しました。

実施日	避難訓練概要
6月27日	第1回自衛消防・避難訓練（地震及び火災想定・夜間想定）
3月10日	第2回自衛消防・避難訓練（地震及び火災想定・日中想定）
3月18日	土砂災害避難確保計画に基づく避難訓練（土砂・浸水被害想定・図上訓練）

## (9) 交流・ボランティア及び実習の受入れ

外部との交流、ボランティア及び実習の受け入れは地域での感染状況を確認しながら実施しました。

実施日	行事概要
6月28日	新里保育所慰問 訪問交流
7月18、19日	インターンシップ受入 宮古水産高校 生徒3名

### 3 利用者の状況

#### (1) 紫桐苑長期入所者

##### ① 年齢状況

	～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	計
男	0	2	2	2	1	3	1	0	0	11
女	0	1	0	4	2	9	18	3	2	39
計	0	3	2	6	3	12	19	3	2	50
比率(%)	0.0	6.0	4.0	12.0	6.0	24.0	38.0	6.0	4.0	100.0
平均男性 79.5歳      平均女性 89.3歳      全体平均 87.2歳      最高 105歳      最低 66歳										

##### ② 在所期間状況

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	計
男	2	5	2	0	2	0	11
女	7	20	3	7	2	0	39
計	9	25	5	7	4	0	50
比率(%)	18.0	50.0	10.0	14.0	8.0	0.0	100.0
平均男性 3年11ヶ月      平均女性 3年2ヶ月      全体平均 3年4ヶ月 最高男性 12年4ヶ月      最高女性 11年9ヶ月							

##### ③ 入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規入所者	男	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	女	1	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	1	7
退所者	男	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	4
	女	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4
月末 在所者数	男	11	13	13	13	13	13	13	13	12	12	11	11	—
	女	36	36	37	37	37	37	37	36	37	38	39	39	—
	計	47	49	50	50	50	50	50	49	49	50	50	50	—
退所者の平均在所期間 5年8ヶ月														

##### ④ 新規入所者の入所前状況

	男	女	計
自宅	2	4	6
医療機関	0	3	3
老健他	1	0	1
計	3	7	10

##### ⑤ 退所者の退所後状況

	男	女	計
死亡	3	3	6
長期入院	1	1	2
計	4	4	8

⑥ 介護度区分状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
男	0	1	2	5	3	11
女	0	0	2	22	15	39
計	0	1	4	27	18	50
平均男性 3.91      平均女性 4.33      全体平均 4.24						

⑦ 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
対面	22	41	32	40	74	23	35	39	31	9	24	33	403
オンライン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑧ 苦情受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
苦情等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 紫桐苑短期利用者

① 利用状況

	利用者数	最高齢	最年少	平均
男	18	96歳	78歳	86.1歳
女	54	99歳	55歳	87.4歳
計	72	—	—	87.1歳

実施日数	365日
利用延べ人数	1,844人
1日あたりの利用者数	5.0人

② 介護度区分状況

	男	女	計
要支援 1	0	0	0
要支援 2	0	0	0
要介護 1	1	4	5
要介護 2	9	17	26
要介護 3	4	15	19
要介護 4	3	11	14
要介護 5	1	7	8
計	18	54	72